

第86号

ひらく

大阪公立大学退職者会
2024年9月15日発行

会長挨拶



大阪公立大学退職者会
会長 児玉 隆夫

皆様、本日は年一回の退職者会総会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。懐かしい方々の顔を拝見してとてもうれしく思います。

今年、年明け早々から能登半島での地震、翌日には航空機事故と御屠蘇気分が吹き飛ばような、残念なニュースが続きました。能登半島では未だ復旧があまり進んでいないようです。一日も早い復旧・復興を願ってやみません。

さて、本日は大阪公立大学退職者会として、第二回目の総会となります。大学の統合によって教職員の数は倍近くに増えたと思います。これは退職者会にとって、さらに発展させられる機会となります。ただ最近では引き続き、或いは別の形で勤務を続けられる方も多く、現職時代と退職後との区切りがはっきりしなくなってきました。退職者会としては、より多くの方々に加入していただけるよう、今後とも工夫を重ねて参りたいと思います。

本日もご出席いただいた皆さんの中には、お互い久しぶりに顔を合わせるという方もおられるのではないかと思います。どうぞ本日は、ゆっくり旧交を温めていただければと思います。ありがとうございました。

(本号に、大学から「大阪公立大学の特色と魅力」の寄稿を頂きましたが、これは退職者会会員の木村収先生のご提案によるものです。)

第2回大阪公立大学退職者会定期総会 報告

日時 2024年5月18日(土)

場所 大阪公立大学 杉本キャンパス

学術情報総合センター 文化交流室

好天のもと、来賓2名、会員36名の参加を得て、今期の定期総会を開催いたしました。

総会

樋口豊治副会長の司会により進行

まず、この1年間に亡くなられた17名の会員の方々のご冥福を祈り、黙祷。

第2回定期総会開会、坂壽二幹事、岡佐智子幹事を議長に選出。

児玉隆夫会長の挨拶。

ご来賓の方からの祝辞・メッセージ(2~3頁に掲載)をいただいた後、議事に入る。

2023年度活動報告、決算報告、会計監査報告。審議のうえ、承認。

ご支援のお願いについて

会報「ひらく85」に同封させていただきました「ご支援のお願い」について、多くの方のご賛同とご支援をいただきました。厚く御礼申し上げます。

54名 748,000円(7月31日現在)

頂戴いたしました支援金は、大阪公立大学退職者会の今後の活動に大切に使用させていただきますとともに、役員一同、会員の皆様のご期待に添えるよう一層努力いたします。

重ねて御礼申し上げます、今後ともお力添えをどうぞよろしくお願い申し上げます。